

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2395200039
事業所名	グループホームとよやまの憩

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 自治会に加入し回覧板を通じて地域の情報を収集している。地域住民とは日常の散歩の際に挨拶を交わし、近隣の喫茶店とは馴染みの関係を深め、地域の一員として暮らしを継続している。町内会長、民生委員とは推進会議で関係性を深め、地域イベントに誘ってもらったり、こども110番の登録場所として地域との繋がりを深めている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 推進会議は年6回の開催し、豊山町職員、包括職員、町内会長、民生委員、知見者の参加協力を得られ、運営状況の周知、意見交換等で交流を深め、地域連携体制を築いている。防災や緊急時の対応についての質疑応答があり、ホームでの避難の困難さを周知させ、今後の協働関係を深める事ができた。推進会議後は職員へ報告し、運営改善に向けて取り組まれている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） とよやま町保険課とは、事故報告書の提出や、些細な事でも何かあれば電話で相談して関係性を深めている。市町村主催の研修の案内はメール等で届き、必要に応じた研修に参加する機会がある。研修後は勉強会として還元させ、運営向上に繋げている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 「とよやまだより」を発行し、イベントや日常の様子を写真や個人コメントを添えて伝え、家族の安心に繋げている。ブログも閲覧できる環境も整えている。利用者には要望書として毎月一人一人の要望を引き出す仕組みを取り入れ、日頃の支援に反映する様に努めている。利用者や家族の意見や要望はフロア会議で検討し、支援やケアプランに反映している。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	○
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	-	○	-	-	○	○	○	○	○	◎
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	◎	○	◎							